



宝暦十二午改名護屋路見大図（愛知県図書館蔵）

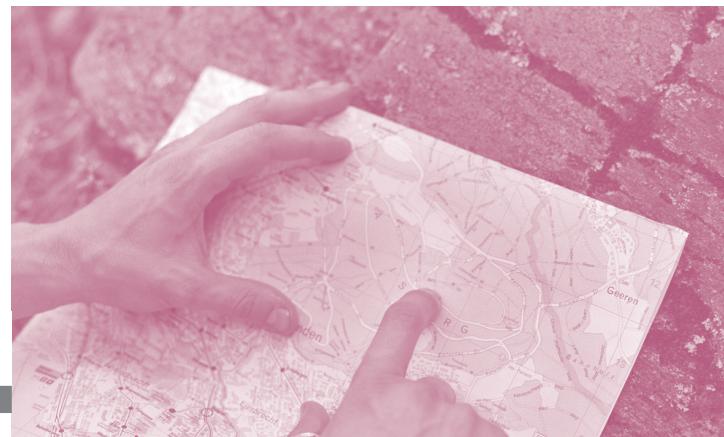
あゆち

愛知県図書館報

NO.7
2008.10

特集●地図を調べよう

地図はよく使われる資料ですが、
図書館で探すにはちょっとしたコツが必要です。
今号では、目的の地図をすばやく見つけるための
ポイントをご紹介します。



地図を探すには？

どんな地図をお探しですか？

- どこの地図？(場所)
- いつの地図？(時代)
- 何を調べるための地図？(種類)

} 最低限必要です

…そのほか、縮尺は？ 形態は？ など…

地図の種類

一般図

多目的利用に備えて作られた基本の地図です。

これを元に色々な地図を作成します。

代表的なものに国土地理院発行の**地形図**（→P3）、地勢図があります。

主題図

特定の主題において作成された地図です。

例：**都市地図、道路地図**（→P3）

住宅地図、フルーマップ、地籍図（→P4）

航空写真（→P5）

路線価図、都市計画図（→P6）

ハザードマップ、土地条件図、都市圏活断層図（→P7）

【コラム①】古地図を見る「絵図の世界」

元禄尾張国絵図・元禄三河国絵図（愛知県指定文化財）をはじめ、当館所蔵の古地図（約750点）を当館のホームページに載せてています。高精細画像で見たい部分を拡大できるので、細かいところまでじっくりご覧いただけます。



元禄尾張国絵図



元禄三河国絵図



享保十四酉年
名護屋絵図



<http://www.aichi-pref-library.jp/gazou/search/index.html>

地理的変遷を見るなら～地形図

1:50000（全国）／1:25000（全国）／1:10000（全国の主要都市部）



土地の高低や水系、植生、土地利用、道路、鉄道、建物などの状態が正確に表されています。登山やフィールドワークには欠かせない地図です。

1:25000 地形図は、国土地理院のホームページ

「ウォッちず」でも閲覧できます。

<http://watchizu.gsi.go.jp/index.html>

Q. 名古屋市の明治から現在までの地理的変遷を見たい。

特定の地域の変遷をたどるのには、地形図が便利です。
当館では県内分は明治から所蔵しています（欠あり）。
地域ごとにまとめた 1:50000 図歴地形図（旧版地図をコピーしたもの）などをご覧ください。

その他の便利な資料

「明治・昭和東海都市地図」柏書房 1996

1:25000 明治 20 年代と昭和 40 年代の地形図を掲載（都市部のみ）

1:10000 明治 20 年代と戦前（昭 12）・戦後（昭 28）の地形図を掲載（名古屋付近）

「日本図誌大系 中部 1」朝倉書店 1975

主要地域の明治以降の地形図を年代順に掲載



観光・仕事に便利～都市地図

およそ 1:10000～1:50000（全国の主要都市）

書店でもよく見かける折りたたみの地図。県内分は 90 年代後半から所蔵しています。他県分は最新版のみ所蔵。



ドライブの強い味方～道路地図

およそ 1:3000 都市部～1:90000 山間部（全国）

みなさんご存知、ドライバー用に道路を強調した地図です。
道路沿いにあるコンビニやガソリンスタンドなど、ランドマークとなる建物を強調して表記しています。



愛知県内の住宅地図類は当館HPに所蔵一覧があります

住宅地図

(愛知・岐阜・三重・静岡を所蔵)
愛知県分のみ過去の地図あり（昭32～[欠多数]）

もっとも縮尺の大きい地図のひとつ。建物名や居住者を記載しています。縮尺は地域によって異なりますが、ほとんどが1:1200～6000です。

※当館で所蔵していない地域の地図が欲しいときは…

発行元ゼンリンの「住宅地図プリントサービス」
ホームページから申し込みできます（有料）。



土地宝典

(愛知県の昭和9～51年[欠多数]を所蔵)

主に明治期から昭和にかけて、登記所や市町村役場の公図と土地台帳を元に編集し、地番・地目・地籍・地価・所有者名（居住者名ではない）などを記載した「土地宝典」と呼ばれる地図帳が発行されていました。今日の住宅地図のルーツです。

ブルーマップ（地番入り住宅地図）

(名古屋と三河の一部を所蔵)

住宅地図の上に、登記所備え付けの「公図」（登記の際に使用）を重ね合わせて印刷したもの。公図の内容が青く印刷されているので通称「ブルーマップ」。登記に必要な地番を手軽に調べられます。

当館で所蔵していない地域の公図情報は、現地の法務局へお問い合わせください。

Q. 明治初期の愛知県の公図を見たいのですが…？



公図とは、もともと税金の徴収を主な目的として作られた旧土地台帳の付属地図のことです。公図とは異なりますが、同時期の地図として、明治17年頃に地籍編さん事業で作成された地籍図が、愛知県公文書館に残っています。公文書館では県内の明治の地籍図・地籍帳をほぼ（95%以上）所蔵しており、歴史的価値の高い史料として知られています。

愛知県公文書館 愛知県自治センター7階 電話 052-954-6025

航空写真（空中写真）

航空写真は地形図作成などの目的で撮影されています。地図とは違い、当時の生の姿を見る事ができるのも魅力です。

「**鯨 空から見た戦後40年の変貌**」(航測写真センター 1987.4)

名古屋市内全域の、昭和21～24年の写真と昭和60年の写真を左右に並べて掲載。

「**空から見た名古屋市(愛知県航空写真集)**」(中日新聞本社 1989.4)

同シリーズで『～尾張』『～尾張東部知多』『～西三河』『～東三河』もあります。

近くの施設では…

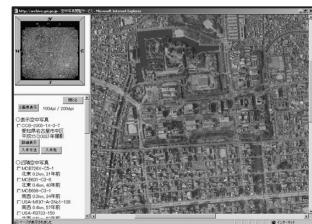
国土地理院中部地方測量部の閲覧室（電話052-961-5638）で航空写真や地形図などを閲覧・購入できます。**愛知県公文書館**でもカラー航空写真を所蔵しています。

インターネットでは…

国土地理院「国土変遷アーカイブ空中写真閲覧」

<http://archive.gsi.go.jp/airphoto/>

終戦直後から現在までの全国空中写真を閲覧できます。



国土交通省「国土情報ウェブマッピングシステム」

<http://w3land.mlit.go.jp/WebGIS/>

昭和49～平成2年に撮影されたカラー空中写真を閲覧できます。

「Google マップ」 <http://maps.google.co.jp/>

住所から検索可能。地域によっては通りの名前も表示されるので海外旅行にも便利です。

1クリックで航空写真を見られます。

【コラム②】吉田初三郎の鳥瞰図

鳥瞰図とは、まるで鳥が空の高いところから見たような広い範囲を描いた図のこと。正確さでは劣りますが、見て楽しく分かりやすいのがいいところです。鉄道が各地に整備され、旅行が一般にも広がった大正時代以降、鳥瞰図は盛んに作られました。中でも人気があった絵師は、「大正の広重」と称された吉田初三郎です。

初三郎は愛知県内の鳥瞰図を多数描いており、当館でも20数種所蔵しています。詳しくは当館ホームページをご覧ください。



土地の価格を調べる

地価は、実際に取引される**実勢地価**のほか、①公示地価、②基準地価、③路線価、④固定資産税評価額、など様々な価格が設定されているため、一物五価と言われています（②を除いて一物四価と呼ぶこともあります）。

	①公示地価 (地価公示価格)	②基準地価 (地価調査価格)	③路線価 (相続税評価額)	④固定資産税評価額
実施機関	国土交通省	都道府県	国税庁	市町村
調査地点	標準地	基準地 (①公示地価の補完)	路線(公道)	路線(公道)
評価基準日	1月1日	7月1日	1月1日	3年毎の 1月1日
公表	3月下旬官報号外	9月下旬	7月上旬	3~4月 市町村窓口
ホームページ	全国地価マップ http://www.chikamap.jp/			
図書館資料	国土交通省「土地総合情報ライブラリー」 http://tochi.mlit.go.jp/		国税庁 HP http://www.nta.go.jp/ (全国過去3年分を 掲載)	●『路線価図 財産評価基準書』 *昭49-55は『路線 価設定地域図』 所蔵：昭49-
	●『地価マップ 都市計画用途地域図(※)愛知県』 所蔵：昭61- *公示地価、基準地価のほか用途地域も掲載			
図書館資料	『地価公示』 所蔵：昭49-	●『基準地案内図』 所蔵：昭52-	●『地価の動き』 所蔵：昭57-	(※)用途地域～都市計画を見る 用途地域とは、都市計画法に基づいて、住宅地、商業地、工業地などそれぞれの地域にふさわしい発展を施すために定められた区分です。 詳しい都市計画を見たいときは 『都市計画図』『都市計画総括図』 をご覧ください。
	『地価公示要覧』 *昭和45,46年は 『～便覧』 所蔵：昭45-			
	●『地価公示標準地 の付近案内図』 所蔵：昭63-			

●は愛知県分のみ

実勢地価を調べるには…

国土交通省「土地総合情報システム」 <http://www.land.mlit.go.jp/weblan/>

全国の土地の取引価格について、四半期ごとに調べることができます。

「REINS Market Research」 http://www.reins.or.jp/market_research.html

財団法人東日本不動産流通機構 HP 内のページです。全国の不動産の平均取引価格等を調べることができます。

防災に役立てる

防災には日ごろからの用意が肝心です。地図を見ながら、家族で避難場所などについて話し合ってみてはいかがでしょう。

ハザードマップ（防災マップ・避難所マップ・地震マップなど）

地震や洪水といった自然災害に備え、被害の軽減や防災対策のために作られた地図。被災想定、避難場所、避難経路などを表示しています。市町村のホームページに掲載されていることもあります。

《名古屋市の場合》

- 「あなたの街の地震マップ」「あなたの街の避難所マップ」
- 「徒步帰宅支援マップ」「庄内川・新川洪水ハザードマップ」など



ハザードマップ作成に役立つ地理情報

土地条件図（愛知県分を所蔵）

伊勢湾台風（昭34）の洪水・高潮被害をきっかけに作成されました。地形の区分、1mごとの等高線等を表示し、災害を起こしやすい地形条件などが分かります。愛知県分は昭和40-42年ごろに作されました。

都市圏活断層図（愛知県分を所蔵）

阪神・淡路大震災（平7）を契機に、活断層に関する情報整備の必要性が高まったことから作成されました。活断層の詳細な位置と長さ、防災関連施設等を表示しています。

「国土地理院の主題図」で全国1:25000の土地条件図を見られます

<http://www1.gsi.go.jp/geowww/themap/index.html>

【コラム③】数十万年前の愛知の地理

数十万年前、愛知はどんな形をしていましたでしょう？

古い地質を調べると、日本列島がまだ形成される前からの古地理変遷が分かります。

『愛知県 地学のガイド』コロナ社 1978.12

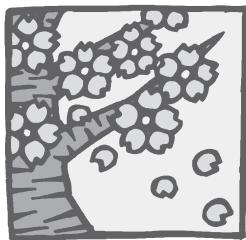
『数十万年前の東海地方はどうなっていたか』

黒田 啓介／著 近代文芸社 1991.4



● ● ● ● ● 地図について、こんなお問合せがありました ● ● ● ● ●

Q. 桜前線が分かる地図はないですか？



気象庁のホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html> に、サクラのほか、ウメ、カエデ、ウグイス、モンシロチョウ等の生物季節観測の情報があり、桜前線の地図は「サクラの開花日の等期日線図」という名前で載っています。本なら「**いきもの**前線マップ 大人が楽しむ地図帳」(今給黎靖夫／著 技術評論社 2005.6) や「**四季・動植物前線**」(百瀬成夫／著 技報堂出版 1998.3) をご覧ください。

Q. 世界の言語が地図上で色分けされた地図はありませんか？

『日本大百科全集』(小学館) の「言語」の項に「世界各地の原住民の言語」、「公用語」の項に「世界の公用語」の世界地図がカラーで掲載されています。もっと詳しいものが見たいときは、『**世界民族言語地図**』(R.E.アシャー、クリストファー・モーズレイ／編 東洋書林 2000.6) に地域別に色分けされた地図が載っています。



Q. 名古屋の小学校の学区別地図が見たいのですが…？



『**名古屋市統計年鑑**』の冒頭に学区名称一覧の地図があります。詳しい地図が見たいときには、7ページでご紹介した『**あなたの街の避難所マップ**』にも学区界が載っています。

- 開館時間 火～金 10時～20時（児童図書室・視覚障害者資料室は10時～18時）
土・日・祝日 10時～18時
- 休館日 ・月、毎月第2木（その日が祝日（振替休日）に当たるときは開館、次の平日に休館）
・年末年始（12月28日～1月4日）
・館内整理のための休館（平成21年は2月26日～3月12日）
- 交通案内 地下鉄 鶴舞線又は桜通線「丸の内」下車 8番出口から徒歩5分
市バス 幹名駅1系統・名駅14系統 「愛知県図書館」下車徒歩3分
※有料駐車場は有りますが、台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
(最初の30分までは無料。以後30分ごとに100円。最高1,000円まで)

あゆち 第7号

平成20年10月30日発行

● 館報名「あゆち」について

万葉集巻三の「桜田へ鶴（たづ）鳴きわたる
年魚市潟（あゆちがた）潮干にけらし鶴鳴き
わたる」という高市黒人の歌にちなみました。
「あいち」の地名はこの年魚市潟に由来する
といわれています。

編集・発行 愛知県図書館

〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目9-3
電 話 (052) 212-2323 (代表)
(052) 212-3200 (調査相談)
U R L <http://www.aichi-pref-library.jp>